

主要事業・主な新規事業

■主要事業

障害者総合支援事業（障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業）	4億 167万円
認定こども園整備事業（建設に要する工事費等）	3億5,017万円
各小中学校教育振興事業（中学校空調設備および非常用発電機設置工事等）	3億2,451万円
道路新設改良事業（利便性の向上のための幹線道路の拡幅や舗装等）	2億9,774万円

■主な新規事業

JR八高線 第二八日市踏切拡幅工事（歩道拡幅工事に係る負担金補助および交付金）	5,866万円
舗装維持管理計画策定事業（効率的かつ効果的な舗装維持管理のための計画策定）	2,440万円
かみかわこども園備品購入事業（認定こども園の開園に向けた什器類等の備品購入）	1,524万円
給食センター管理運営事業（安心安全な給食提供のためのボイラー2台の更新工事）	1,447万円
財務会計システム入替事業（財務会計システムの入替に係る委託料）	1,285万円

神川町総合計画 基本5施策の歳出 主な内訳

1. 安心できる子育てと生涯の学習を活かすまちづくり

児童運営事業	4億4,607万円
→認定こども園および丹荘保育所の運営費や児童手当の支給等	
給食センター管理運営事業	1億5,266万円
→給食センターの運営費や厨房機器の更新等	

3. 健康で安心に満ちたまちづくり

各種検診・予防接種事業	9,507万円
→がん検診、予防接種事業等	
高齢者福祉事業	2,751万円
→高齢者への生活・介護支援等	

5. 町民と行政が協働し希望に満ちたまちづくり

区長会組織等助成事業	1,311万円
→行政区への助成等	
広報広聴活動事業	579万円
→広報かみかわ発行・ホームページ経費等	

2. 安全で快適に暮らせるまちづくり

道路橋梁維持事業	1億9,696万円
→道路、橋梁の維持修繕等	
清掃事業	2億1,573万円
→塵芥処理、し尿処理等	

4. 活力に満ち元気に働けるまちづくり

商工・観光振興事業	5,026万円
→商工・観光業分野における各種振興事業	
農林業振興事業	7,572万円
→農林業分野における各種振興事業	

神川町では第2次総合計画基本5施策をもとに具体的な事業を行っています。これらの事業により、町の将来像として掲げている「人を育てて まちが育つ 未来につなぐ 住みよい 神川」を目指しています。

会計別予算額一覧（一般会計・特別会計・企業会計）

区分	会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計		68億6,100万円	△2.0
特別会計	国民健康保険	14億3,859万円	△2.3
	後期高齢者医療	2億1,003万円	16.0
	介護保険	11億3,376万円	1.6
	町営バス事業	2,123万円	△21.7
	観光事業	1,538万円	△9.5
企業会計	水道事業	3億 201万円	1.0
	下水道事業	1億3,937万円	9.6
合計		101億2,137万円	△1.1

【特別会計】

特定の事業を行う場合や特定の収入に基づいた事業を行う場合、その事業に係る経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて設置するものです。

【企業会計】

地方公営企業法に基づき経理され、利用者の使用料などで運営されています。

町のお金の使い道 令和8年度予算のあらまし

問合せ 総合政策課 財政管理担当 ☎0495-77-0701 FAX0495-77-3915

令和8年度のまちづくりの基本となる当初予算が、3月議会で可決成立しました。

会計別に予算をみると、一般会計予算が前年度比2.0%減、1億3,700万円減額の68億6,100万円となります。

歳入では、地方交付税、交付金の増額を見込む一方で、自治体情報システムの標準化・共通化事業の影響により増額となっていた国庫支出金の減額を見込んでいます。

歳出では、認定こども園整備事業などの減額により普通建設事業費が減額しています。

また、一般会計に5つの特別会計（国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・町営バス・観光）および2つの企業会計（水道事業・下水道事業）を加えた総予算額は、前年度比1.1%減、1億1,601万円減額の101億2,137万円となります。

一般会計歳入歳出予算 68億 6,100万円 [前年度比 2.0%減]

